



Varonis DatAdvantage の導入でオランダ北ホラント州の地方自治体 Heemskerk が作業工数とコストを抑えることが可能に

Varonis は IT セキュリティのインテグレータとして有名な WeSecure とともに Heemskerk(以下ヘームスケルク)が抱えるストレージ運用での高額なオペレーションコストを劇的に下げるといった課題に対する答えを提供しました。また、データへのアクセス権限を整理し複雑な権限状況を簡素化し、Microsoft Active Directory 2008 へのアップグレードの環境を整える必要がありました。WeSecure によって企画・提案されたそのソリューションは Varonis DatAdvantage による最適でインテリジェントな権限管理のソリューションでした。ヘームスケルクは時間とお金の両方を抑えることが可能となったばかりか、重要データへの不要なアクセスを取り除くという潜在的なセキュリティリスクを下げる手法でセキュリティ環境も改善されました。

ヘームスケルクのネットワーク&システム管理者の Fred Kroone は以下のように述べています。「DatAdvantage を導入して早々の4ヶ月前、わたしたちは使われないままでアーカイブすべきデータや削除すべきデータを瞬時かつ簡単に見つけ出すことが可能になりました。WeSecure の多大なる対応のおかげで DatAdvantage を問題もなく導入し運用するに至っています。DatAdvantage によって事実上のデータの責任者を特定することができ、そのデータを削除すべきかどうかについてその責任者を巻き込んで話が行えるようになり、スムーズなデータ整理ができるようになりました。また、DatAdvantage が提供するレポート機能では利用しているストレージの容量、実際には使っていないデータ量などを確認し、コストと比較しながら高額なクラスターにデータを置くのではなく、より安価な代替があるかどうか判断できるようになりました。」

DatAdvantage では Active Directory から引っ張ってきたユーザ・グループの情報と、ファイルシステムが持つ権限のメタデータや実際のユーザのアクセス状況の情報を組み合わせ、ヘームスケルクの様々なプラットフォームで別々に確認していたデータ管理を1つフォルダツリーで表示し、またアクセス権限の付与状況とともに 1 つのインターフェイスで双方向から可視化できるようになりました。DatAdvantage を利用することで使われていないグループやユーザといったアカウントは自動でハイライトされ、また、権限変更をするように推奨されるフォルダも知らせてくれます。おかげで素早い問題解決対応、リスクの回避、だれがどのデータにアクセスできるのかといった質問への適時回答が簡単にできるようになりました。

「以前の我々だったらユーザから“データにアクセスできない”と苦情が来れば、問題がどこにあるかを見つけ出しその解決に至るまで手作業で丸々1日を費やさなければなりません。しかしながら DatAdvantage を導入してからは、しばしば事が起こってから数分間の簡単な確認を行い問題がどこにあるのか把握できるようになり、少なくとも以前のように事ある毎に1日という時間をかけるようなことはなくなりました。

そして、DatAdvantage がファイルシステム内の整理を行う際にも随分役に立つものであるのも分かりました。既存のユーザ、グループ、権限構造を確認して余計なアカウントやエラーがあれば再度調整してできるだけ簡単にアップグレードに備えて運用が行えるようになりました。」

実はヘームスケルクは現在、Active Directory 2008 へのアップグレードの過程にいます。DatAdvantage を利用することで現在のステータスを確認し、アップグレードの間に行うべき変更点・実際に行った変更点を把握します。もう一人のヘームスケルクのネットワーク&システム管理者であり、Active Directory を 2003 から 2008 へアップグレードするためのプロジェクトリーダーである Mark Vader は「わたしたちは随分適当なフォルダ名をつけていました。アップグレードの期間中にこれをどうにかしてきちんとしたフォルダ名を新たに付与したいと考えています。フォルダ構造を表示できる Varonis がなかったら、わたしたちはこの作業をどうにかしようとは熟考することもできなかったと思

います。なぜならば Varonis があるおかげで正しいユーザならば例えフォルダ名が新しくなっても既存の権限を継承しているファイルにアクセスできるはずで、それを可視化してくれるからです。」

【Varonis について】

Varonis はファイルサーバの権限管理・最適化を提供するソフトウェア開発会社でありそのリーディングカンパニーです。ファイルサーバの権限管理を通してデータ環境を安全かつ最適なものにするデータガバナンスの実現を目指しています。Varonis が持つ特許技術のメタデータフレームワークと非常に強力な分析エンジンを用いてお客様に総合的なアクセス権限の可視化やファイル分析機能を提供します。いつでも、どのデバイスからでも、正しいファイルに正しいユーザのみがアクセス権を与えられ、すべてのユーザのファイルアクセスをモニターし、不正な動きを感知するデータマネジメントソリューションを提供します。金融、公的機関、病院や医薬事業会社、サービス業、製造業、テクノロジー企業等あらゆる業種、あらゆる規模のお客様にソリューションを提供し、2013 年 12 月時点で 2,400 社超のお客様実績を誇っています。

※ ここに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ】

Varonis 日本事務所

〒100-6162

東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー3F

エグゼクティブ・センター内

E-MAIL: jp-info@varonis.com

URL: <http://www.varonis.com/>、<http://www.varonis.jp/>